



平成25年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年6月1日

上場会社名 株式会社イーブックイニシアティブジャパン 上場取引所 東  
コード番号 3658 URL http://corp.ebookjapan.jp  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小出 斉  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 礒江 英子 (TEL) 03(6272)9244  
四半期報告書提出予定日 平成24年6月14日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年1月期第1四半期の業績(平成24年2月1日～平成24年4月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年1月期第1四半期	624	—	86	—	86	—	48	—
24年1月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年1月期第1四半期	24. 22	22. 35
24年1月期第1四半期	—	—

(注) 当社は、平成24年1月期第1四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、平成24年1月期第1四半期の記載及び平成25年1月期第1四半期の対前年同四半期増減率の記載をしておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年1月期第1四半期	1,401	828	59.2
24年1月期	1,330	779	58.5

(参考) 自己資本 25年1月期第1四半期 828百万円 24年1月期 779百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年1月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年1月期	—	—	—	—	—
25年1月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年1月期の業績予想(平成24年2月1日～平成25年1月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,341	43.0	134	△18.4	134	△18.4	78	△52.2	39. 15
通期	2,960	36.0	350	13.2	350	18.6	205	△45.0	102. 39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年1月期第1四半期	2,108,300株	24年1月期	2,107,300株
25年1月期第1四半期	100,000株	24年1月期	100,000株
25年1月期第1四半期	2,007,989株	24年1月期第1四半期	—株

(注) 当社は、平成24年1月期第1四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、平成24年1月期第1四半期における期中平均株式数（四半期累計）を記載しておりません。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断される一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要素により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信[添付資料]3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響から持ち直しの動きが見られたものの、欧州の財政不安や円高の長期化の影響等により、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

出版業界においては、国内の出版資産の電子化を促進し電子書籍市場の拡大を図るために大手出版社の主導のもと、株式会社出版デジタル機構が発足しました。同機構の支援により、従来、コストやリソースの面から電子化の取り組みが遅れていた中小出版社の出版物についても電子化が促進され、電子出版点数の増加が期待されています。

携帯電話市場においては、平成23年度の総出荷台数が前年比13.5%増の4,274万台となり、そのうちスマートフォンが前年度の2.8倍となる2,417万台に拡大し全体の56.6%を占める結果となりました。

(株式会社MM総研調べ) スマートフォンへの急速なシフトが鮮明となり、キャリアやコンテンツプロバイダーが新しいプラットフォームへの対応を進め、新たな事業機会が創出されるとともに競争環境が激化してきております。

このような事業環境のもと、当社においても品揃えの拡充とサイトやブックリーダーのユーザーインターフェースの改善、そして新規会員の獲得のためにプロモーションを実施した結果、当第1四半期累計期間の業績につきましては、売上高624,900千円、営業利益86,552千円、経常利益86,634千円となり、四半期純利益は48,629千円となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

#### ①電子書籍配信

当第1四半期累計期間においても、コミックを中心に品揃えの拡充に努めるとともに、一般書籍の取り扱いについても増加させ、平成24年4月末時点の取扱い数は、58,330冊(内訳：男性漫画28,770冊、女性漫画19,230冊、総合図書6,260冊、その他4,070冊)となりました。また、簡便な決済手段へのニーズに対応するため、昨年のau決済に続きドコモ決済を導入いたしました。以上の結果から、当第1四半期累計期間の売上高は、600,292千円となりました。

#### ②電子書籍提供

主力作品の提供及び各種キャンペーンにより、当第1四半期累計期間の売上高は、20,579千円となりました。

#### ③その他の事業

主としてイーブック図書券の販売等により、当第1四半期累計期間の売上高は、4,028千円となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

#### (資産の部)

当第1四半期会計期間末における総資産は、1,401,197千円(前事業年度末比70,395千円増)となりました。総資産の内訳は、流動資産が1,348,104千円(同73,403千円増)、固定資産が53,092千円(同3,008千円減)であります。流動資産増加の主たる要因は、主として現金及び預金が93,196千円増加した一方で、繰延税金資産が36,840千円減少したことによるものであります。

#### (負債の部)

当第1四半期会計期間末における負債合計は572,299千円(同20,565千円増)となりました。その主たる要因は、売上の計上に伴い買掛金が60,760千円増加したことによるものであります。

(純資産の部)

純資産合計は828,897千円(同49,829千円増)となりました。その主たる要因は、四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加48,629千円によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におきましては、第2四半期累計期間及び通期ともに平成24年3月14日の決算短信で公表いたしました業績予想から変更ありません。なお、業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(2) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年1月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	923,108	1,016,304
売掛金	270,673	286,586
仕掛品	1,135	1,455
貯蔵品	357	355
繰延税金資産	76,708	39,867
その他	2,718	3,534
流動資産合計	1,274,700	1,348,104
固定資産		
有形固定資産	15,034	13,950
無形固定資産	34,434	33,135
投資その他の資産		
繰延税金資産	2,606	2,015
その他	4,026	3,990
投資その他の資産合計	6,633	6,006
固定資産合計	56,101	53,092
資産合計	1,330,802	1,401,197
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	389,736	450,496
未払法人税等	6,571	1,956
ポイント引当金	39,722	31,370
賞与引当金	—	13,140
その他	115,337	74,967
流動負債合計	551,367	571,931
固定負債		
資産除去債務	366	367
固定負債合計	366	367
負債合計	551,733	572,299
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	192,893	193,493
資本剰余金	203,904	204,504
利益剰余金	467,872	516,501
自己株式	△85,602	△85,602
株主資本合計	779,068	828,897
純資産合計	779,068	828,897
負債純資産合計	1,330,802	1,401,197

(2) 四半期損益計算書

(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年4月30日)
売上高	624,900
売上原価	321,840
売上総利益	303,060
販売費及び一般管理費	216,508
営業利益	86,552
営業外収益	
受取利息	1
不要書籍売却益	66
その他	13
営業外収益合計	81
経常利益	86,634
税引前四半期純利益	86,634
法人税、住民税及び事業税	572
法人税等調整額	37,432
法人税等合計	38,004
四半期純利益	48,629

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。